



事務連絡  
令和8年5月吉日

各施設長 様

社会福祉法人日本肢体不自由児協会  
心身障害児総合医療療育センター  
療育研修所

## 第1回学齢期のこころを理解する講習会 -子どものサインと理解-

開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

今日の児童・生徒の教育上の課題として発達の要因や特性等を背景とした学習や社会性の課題だけではなく、不登校、いじめ、自傷行為、薬物乱用、自殺などの課題があり、学齢期のこころの在り方を理解する必要があります。子どもが感じる不安や葛藤、自己不全感から登校への意欲の低下、苦痛を和らげるために薬物の乱用、様々な思いから自傷行為をすることや希死念慮を抱くことで自殺のリスクに繋がることもあります。

若年層で希死念慮経験がある人の割合は44%、自傷行為をした人の自傷開始時期については、小学校で5%、中学校で35%という調査結果もあり、小学生や中学生だから大丈夫…ということではなく、子どものこころの小さなSOSを見逃さないことが大切になります。また、支援する際も担当個人の責任ではなく教員間での共有、家庭との連携を通して学校全体の課題として考えていくことは重要に思われ、そのためにもまずは学齢期のこころを理解することが大切になります。

本講習会では学齢期のこころを理解するために医療の立場からの講義、こころをサポートしていくための教育的な支援に関する講義、こころの小さな変化に気づき支援を学ぶ講義と様々な視点からの講義を行います。講義通して学齢期のこころを理解し支援を学び、学校における関わり方について考える機会にしたいと思いますので、広くご参加をお待ちしています。

### 記

#### 1. 目的

本講習会は学齢期のこころの課題を理解し、対応方法や支援についての理解を深めること。

#### 2. 期間

令和8年8月3日 (月) 9:30~17:00

#### 3. 会場

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

#### 4. 定員

60名

#### 5. 受講資格

学校教育に関わる教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、養護教員等

6. 受講費

8,800円

7. 添付書類

講習会要領(別紙1)、講習科目・日程(別紙2)

8. 申込方法

受講希望者は下記URLへアクセスし、受付フォームよりお申し込みください。受付後に確認のメールをお送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。

(先着順、定員になり次第締め切り)

締切期日： 令和8年7月20日 (月)

URL： <https://forms.gle/BBHMvscs4khj3QvW6>

QRコード：



9. お問い合わせ先

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

TEL：03-5965-1136(直通) Mail：kenshoo@ryouiku.or.jp

ホームページ：<https://www.ryouiku-net.com>

以上

第1回学齢期のこころを理解する講習会  
-子どものサインと理解-

要綱

1. 期間

令和8年8月3日 (月) 9:30~17:00

2. 会場

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-10  
心身障害児総合医療療育センター療育研修所  
東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分  
(公共交通機関利用での通講をお願いいたします)

3. 定員

60名

4. 講習内容

講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は別紙2の通り

5. 受講費等

受講費

宿泊費

8,800円(税込)

6,160円/泊(税込)

募集締切後に送付する「申込受付について」記載の金額をお振り込みいただき、振込手数料(返金の場合も)の負担は参加者(施設)負担とします。

キャンセル返金については 令和8年7月31日(金) までの申出頂いた場合、返金いたします。期日以降のキャンセルにつきましては講習会終了後に資料を送付いたします。

6. 宿泊

研修所の宿泊室はシングルルームで16室、計16名が定員です。宿泊を希望される場合は申込書の欄に記入して下さい(各部屋には風呂・トイレはありません)。

前泊をされる受講者につきましては当センター事務当直者より鍵をお渡しいたします。後日お送りいたします案内に沿って、前日16時~18時の間に鍵の受け取りをお願いいたします。

なお、講習会最終日の宿泊はできません。コンビニ等につきましては小竹向原駅周辺にございます。

7. 食事

昼食はご希望者様のみ受付時に弁当の注文をお受けします(最低発注を満たし、平日のみ)。2階食堂に共用の冷蔵庫・電子レンジがございます。食堂での飲食の際は黙食のご協力をお願いいたします。

## 8. 感染対策

当センターは医療機関のため、施設内でのマスク着用をお願いしております。発熱や体調不良の方は御参加いただけませんのでご了承ください。

## 9. その他

- I 全期間受講可能な方のみお申込みいただきますようお願いいたします。
- II 各日研修会の受付は開始30分前より行います。
- III 実習は参加者同士が密着しないように行います。また、支障のない服装をご用意下さい。更衣室がありますが、スカートでの実習はご遠慮下さい。
- IV 講義室内は冷暖房を使用しておりますが、座席によっては効きの悪い箇所がございます。各自調整できる服装にて受講をお願いいたします。
- V ご不明点につきましては下記にお問合せをお願いいたします。

心身障害児総合医療療育センター療育研修所

電話 03-5965-1136(直通) FAX 03-3959-7648(直通)

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

以上

# 第1回学齡期のこころを理解する講習会 -子どものサインと理解-

日程表

1. 開催日時

令和8年8月3日（月） 9:30～17:00

2. 会場

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-10  
心身障害児総合医療療育センター療育研修所  
東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分  
(公共交通機関利用での通講をお願いいたします)

3. 定員

60名

4. 講師・講義内容・時間

9:20～9:30	オリエンテーション
9:30～11:30	講義 学齡期の精神の問題について(概論) 社会福祉法人全国心身障害児福祉財団 中央愛児園 園長 米山 明 氏
11:30～12:30	昼食
12:30～14:00	講義 こころの問題-教育の立場からの理解や支援- 小金井市教育委員会 教育長 大熊 雅士 氏
14:10～16:10	講義 ゲートキーパー研修 特定非営利活動法人メンタルケア協議会 副理事長 西村 由紀 氏
16:15～17:00	ミニディスカッション・まとめ
17:00	終了

以上